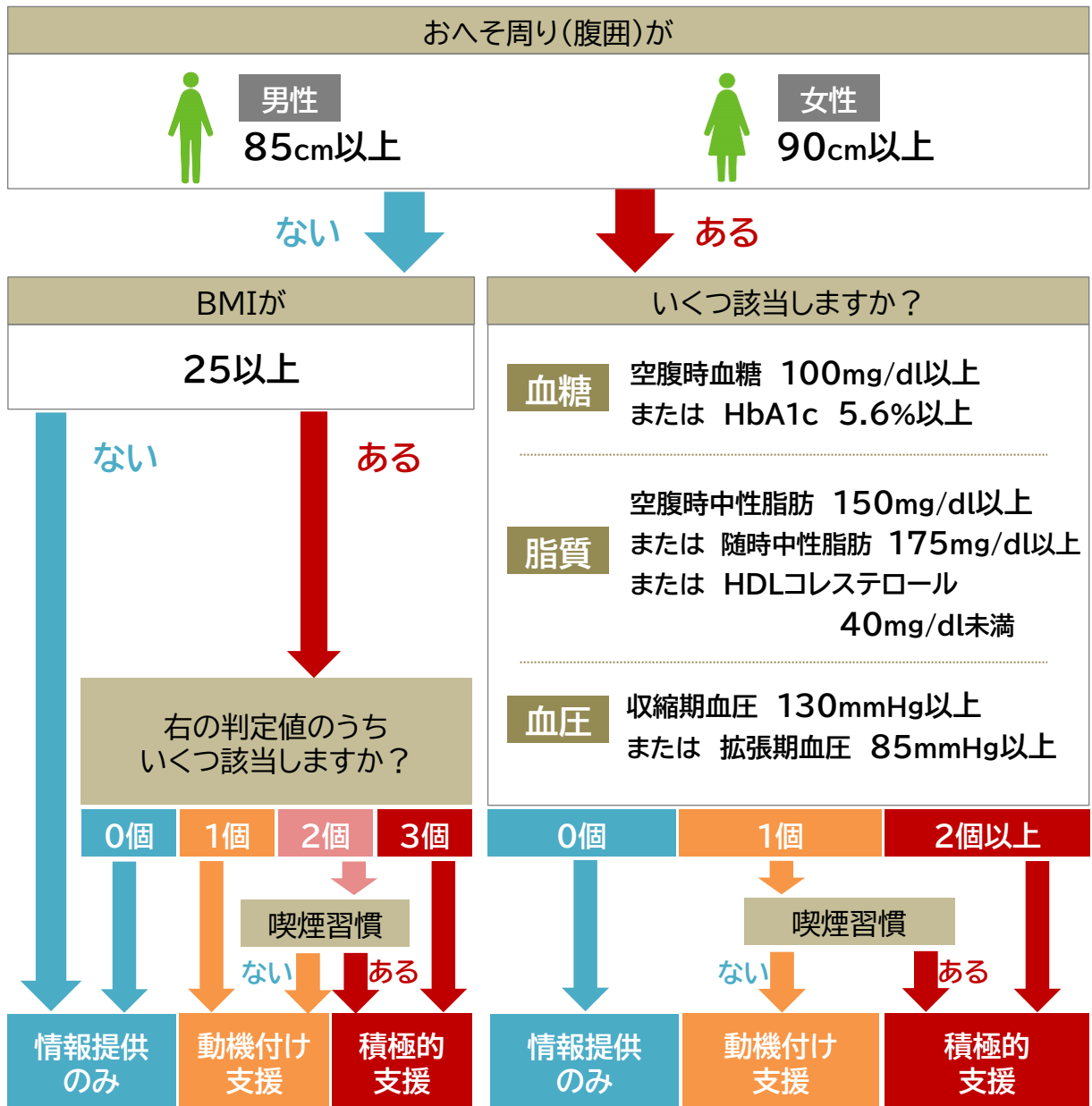


特定保健指導とは

特定健診の結果から、生活習慣病の発生リスクが高く、生活習慣の改善によって、その予防効果が多く期待できる方に対して、保健師や管理栄養士などの専門スタッフが、面談や電話、手紙などで食事や運動、喫煙などの生活習慣を見直すサポートをするものです。

特定保健指導の対象となる方



特定保健指導のレベル

情報提供

健診受診者全員が対象です。生活習慣改善に関する基本的な方法を提供します。

動機付け支援

メタボ予備群や、生活習慣改善の必要性が高いと判断された方への保健指導です。原則1回の支援で、初回面談に1度来ていただき、各自取組後、アンケートへの回答(3か月後)をもって終了となります。

積極的支援

リスクを複数保有し、生活習慣病として表面化する可能性が高いと判断された方への保健指導です。
3か月間以上の継続的な支援が必要で、電話や手紙などで複数回支援します。